



内閣府認定特区高等学校【全国広域通信制】

明蓬館高等学校

Meihokan High School

<http://www.at-mhk.jp>



←めいほうかんホームページ <http://www.at-mhk.jp>

←日々の様子をぜひご覧ください→

本校 Facebook →

明蓬館高校は2009年4月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、成果物やテストで学習を評価、年4日間福岡安宅（あたか）の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

明蓬館高等学校のお約束事

学校長 日野 公三

他の高校が見落としてきた生徒と保護者のニーズに向き合う姿勢に共感する方が多い。多くの人が石と思うものがわれわれにはきらきら輝く宝の山だと思える。行政がカバーしきれていないケース、他の高校が想定さえしていないケースでも入学を認める場合がある。

マイノリティだとは思わないこと。

異例だと、前例がないと口にしないこと。

新しい学びを求める声には虚心坦懐に傾聴すること。

良心に恥じぬ言動をすること。

前例がなければつくればいい、前例とは破られるためにある、そんな思いが根底にある。

これからもずっと。

第十二回 卒業式



今年も二年連続、ご来賓、地域、関係機関、中学校の皆さまのご参加なしという卒業式でしたが、保護者の方々に見守られて、和やかに厳かに式を終了することができました。暖かな日和にも恵まれました。

明蓬館全校  
607名

本校管轄生徒 内訳 (3/1 付)			
本校単独	本校管轄	合計	
102名	60名	162名	

答辞は、村尾篤怜君、松本拓海君、小森真里谷さんの3人でした。それぞれ、福岡県立小竹高等技術専門校プログラミング科、近畿大学九州短期大学保育科、バレエ教室講師と進路が決まっています。





校章のコンセプト

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています

公式ユーチューブチャンネル→

[honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらどうぞ)

新年度もよろしくお祈りします

校庭の桜もあつという間に開花、そしてもう散り始めている今日この頃です。年々開花の時期が早くなっているように感じます。コロナ禍 2年目の昨年度でしたが、無事に卒業式も終え、ひっそりとした校舎の周りには毎年変わることなく春の花を咲かせてくれ和ませてくれています。

さて、4月に入り今年もたくさんの中学生が明蓬館高校を選んでくれました。又、思い描いていた高校生活と違い進路変更で本校に転学してくる生徒もいます。各々の期待に添えるよう教員一同襟を正してまいる所存です。

入学・転学式は4月9日(土)ですが、今回も来賓・地域・学校関係の方々のご出席はありません。新学期からは少しずつコロナ禍の窮屈な学校生活から抜け出していきたいものです。新年度もよろしくお祈りします。 小賀 友子



卒業式を支える裏方



卒業式当日朝、卒業生が胸につけるコサージュを職員総出で手作りしています。幸せを呼ぶ「ミモザの黄色い花」です。今年は開花が遅く蕾のコサージュとなりました。(涙)

姉妹校であるアットマーク国際高校(石川県)では、金沢の伝統工芸である、紙すきと水引を工夫して、卒業証書とコサージュを伝統工芸部の生徒達が毎年作っています。今年は人気の高いサーモンピンクに染めたそうです。華やかで素敵です。明蓬館本校も次の卒業式は考えたいと思います。

